

2018年度事業計画書

特定非営利活動法人 環境パートナーひろしま

1. 事業実施の方針

設立初年度は、会員団体の活動内容及び運営状況を収集することに努める。活動支援事業と運営支援事業については、環境の保全に関わる団体が抱えている課題を整理し、本会が今後取り組むべき活動について共有する。また、収集された活動内容をもとに、会員団体の活動が地域や社会からの理解や支援を得られるよう、ホームページの運用や情報交換会の開催などを行う。緊急支援事業については、起こりうる災害を想定しながら、当会としての対応方針を検討する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (単位：千円)
活動支援事業	会員が単独または協働で実施する活動を支援するために、勉強会の開催等を行う。	通年	県内各地域	15人	会員団体、および団体が活動する地域の住民	15
広報事業	会員が持つ理念・情報・技術等の流通を促進するために、活動状況収集や行政等関係機関を交えての情報交換会を行う。	通年	県内各地域	15人	会員団体、および団体が活動する地域の住民	15
運営支援事業	会員が団体を効果的に運営するために、必要な講習会の開催や、会員データベースシステムの提供などを行う。	通年	県内各地域	15人	会員団体、および団体が活動する地域の住民	120
緊急支援事業	災害救助活動等、緊急の事態に対して支援を行う	必要時	被災地	5人	被災地の住民	0